

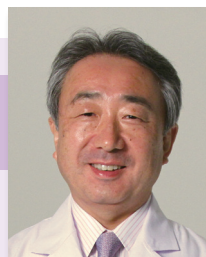
特集 5

加齢黄斑変性の現状

加齢黄斑変性 (AMD) は, 中心視力の低下によりQOLを著しく低下させる疾患で, 我が国でも急増している. 萎縮型と滲出型があるが, 我が国では進行の早い滲出型が多い. 近年, 診断に有用な光干渉断層計 (OCT) や光干渉断層血管撮影 (OCTA) などの非侵襲的検査が登場し, また, 有効性と安全性の高い抗血管内皮増殖因子 (VEGF) 薬により視力予後が大きく改善するなど, AMD診療の進歩は著しい. 早期治療が有効であり, 早期発見が重要な疾患である.

キーワード

加齢黄斑変性 (AMD),
脈絡膜新生血管 (CNV),
光干渉断層計 (OCT),
抗血管内皮増殖因子 (VEGF) 薬



いいだ ともひろ
飯田 知弘

東京女子医科大学 眼科学教室
教授

語句解説

対 特集
談 1

特集
2

特集
3

特集
4

特集
5

特集
6

World
News
ホット・

最新
トピックス

徒然なる
ままに。